

# 委員会報告

## 令和3年度第1回労働安全委員会開催概要

日 時 令和3年4月21日（水）  
10:00～11:10

場 所 (一社)日本機械土工協会  
(6階・会議室) 対面形式、Web形式併用

対 面・委員長 大崎 精一郎  
(大崎建設(株) 代表取締役社長)

対 面・委員 岩本 一男  
(山崎建設(株) 秘書室長)

Web・委員 神谷 肇  
(向井建設(株) 土木営業部長)

対 面・委員 佐々木 正則  
(株)マイタック  
執行役員管理副本部長)

Web・委員 酒井 誠  
(水谷建設(株)管理本部管理部長)

Web・委員 近藤 明  
(日起建設(株)  
取締役副社長執行役員)

対 面・委員 保坂 益男  
(一社)日本機械土工協会  
常務理事・事務局長)

清水 英紀  
(一社)日本機械土工協会  
事務局次長・業務課長)

保坂 顕治  
(一社)日本機械土工協会  
事業課長)

欠 席・オブザーバー 野口 茂喜  
(一社)日本機械土工協会  
審議役)

対 面・オブザーバー 竹内 勉  
(一社)日本機械土工協会専門役)

欠 席・オブザーバー 荒瀬 治  
(一財)建設業振興基金  
専門役・日機協担当)

欠 席・オブザーバー 江刺家 康之  
(アジア経済研究協同組合東京事務所)

### 議 事

#### ・報告事項

- 1 土工工事企業の施工能力等の見える化の評価基準について [資料1]
- 2 令和3年度レベル判定システムの運営方針について [資料2]
- 3 登録機械土工基幹技能者講習(令和3年6月度)の応募状況について [資料3]
- 4 特定技能外国人の受入・支援状況等について [資料4]
- 5 海外建設技術・技能実習生の受入れ状況について [資料5]
- 6 機械土工工事業高齢者雇用推進事業の実施について [資料6]
- 7 富士教育訓練センターでの令和3年度雇用型訓練(ジョブ・カード制度活用)実施状況 [資料7]

#### ・審議事項

- 1 令和3年度会長表彰(優秀功績従事者表彰)について [資料8]
- 2 建設業特定技能外国人材の受入れに伴う特定会員の入会について [資料9]



### 委員会開催報告要旨

#### 開会挨拶

開会に当り大崎委員長が、令和2年度はコロナ禍のため書面での会議としたが、令和3年度は原則Web方式の会議とし、東京在住の委員、もしくは東京に出張している委員のなかで、対

面による出席を希望する委員は協会会議室で対面式の会議としたい、と挨拶をした。

### 新委員紹介

令和2年11月から鈴木委員（(山崎建設株)）に変わり岩本一男氏（山崎建設株秘書室長）が委員となった、と紹介をした。

### 報告事項

大崎委員長は報告事項について事務局に報告を求めた。

保坂事務局長は報告事項について以下の説明をした。

#### 1 土工工事企業の施工能力等の見える化の評価基準について [資料1]

資料1（土工工事業見える化評価基準、）に基づき、「基礎情報の評価内容」、「施工能力の評価内容」、「コンプライアンスの評価内容」について説明した。

また、3月29日に赤羽国土交通大臣より「機械土工工事業の施工能力等見える化評価基準」について認定された。準備でき次第レベル判定を開始する。

#### 2 令和3年度レベル判定システムの運営方針について [資料2]

資料2（レベル判定システム運営について、令和3年度におけるレベル判定システムの運営について）に基づき、同システムを運営している建設技能者能力評価制度推進協議会に対して、令和3年度におけるレベル判定システムの稼働については、稼働すると赤字の可能性が高いので、「レベル判定システムは使用せず、各団体が受け付け、レベル判定を行う」（案）を提案した。

しかし、同協議会構成団体の多数意見で運営方針が決まることになる。（案）が認められ次第レベル判定を開始する。

#### 3 登録機械土工基幹技能者講習（令和3年6月度）の応募状況について [資料3]

資料3（登録機械土工基幹技能者講習の実施について・受講者数）に基づき、6月25日～27日に、全国10会場で、定員736名の予定で募集している。4月19日現在の受講申込

者は648名となっている。

#### 4 特定技能外国人の受入・支援状況等について [資料4]

資料4（特定技能外国人の受入れ状況（業界概要）、同（協会概要）に基づき、建設業界19職種の特定技能外国人・令和2年12月末現在の受入れ人数推移は1319名。そのうち建設機械施工職330名（一位）、土工職2名（14位）。

協会会員の受入れ人数（3月末現在）

199名、受入れ社数は63社。

協会・登録支援機関としての支援状況は、支援業務委託契約4部、支援外国人33名。準備中の支援業務委託契約2部、支援外国人14名。

#### 5 海外建設技術・技能実習生の受入れ状況について [資料5]

資料5（海外建設技術・技能実習生受入・実習状況について）に基づき、東京事務所で監理している技能実習生の在留状況118名・13社。

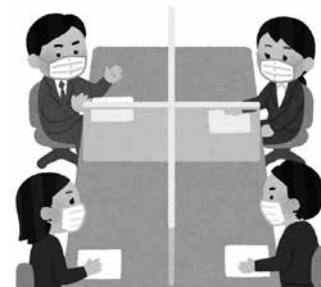
建設就労者17名・2社。

建設技能研修生実績884名、

建設技能実習生実績537名。

#### 6 機械土工工事業高齢者雇用推進事業の実施について [資料6]

資料6（機械土工工事業高齢者雇用推進委員会等名簿、産業別高齢者雇用推進事業実施申込書、産業別高齢者雇用推進事業実施承認通知書）に基づき、機械土工工事業の高齢者の雇用の推進を図るため、厚生労働省事業の予算で「独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構」が実施している「産業別高齢者雇用推進事業」の業務を受託したい。（業務委託（受託）費・各年度1千万円を上限、2年間実施）



## 7 富士教育訓練センターでの令和3年度雇用型訓練（ジョブ・カード制度活用）実施状況について [資料7]

資料7（令和3年度富士教育訓練センターでの新入社員研修実施予定状況・令和3年3月15日現在）に基づき、「実践型施工管理コース・3社・22名」、「土木関連実践型コース・3社・8名」、「土木関連実践型コース(2)・4社・29名」、「建築施工管理基礎コース・1社・4名」、「独自コース・4社・60名」となっており、合計14社・123名の予定となったが、実施についてはコロナ禍の影響で参加が減少するものと思われる。

以上の報告案件について、大崎委員長が委員に質疑を促した後、了承を求めたところ委員全員異議なく7案件を了承した。

## 審議事項

### 1 令和3年度会長表彰（優秀功績従事者表彰）について [資料8]

保坂事務局長が、資料8（令和3年度優秀功績者表彰候補者名簿）に基づき、4月20日現在「機械運転施工・6名」、「機械保守整備・1名」、「施工運営管理・7名」合計14名の申し込みがあったので、審議・決定をお願いしたい。又20日以降において事務局に到着した候補者の審議決定は、大崎委員長に一任をお願いしたい、と説明した。

大崎委員長が原案について質疑を促した後、承認を求めたところ委員全員異議なく原案通り決定した。

### 2 建設業特定技能外国人材の受入れに伴う特定会員の入会について [資料9]

保坂事務局長が、資料9（特定会員名簿、加入申込書、同加入申込者調書）に基づき、特定会員として入会を希望する12社について、所在地、建設業の許可関係、許可業種、資本金、従業員数、建設キャリアアップシステムの加入状況、各種保険の加入番号などについて説明した。

大崎委員長が、特定会員としての入会について質疑を促した後、承認を求めたところ委員全員異議なく原案通り入会を承認決定した。

なお、本委員会で特定会員として入会を認められた企業は次の通り。

- ・(株)有馬舗道（札幌市）
- ・加々美建設(株)（東京都練馬区）
- ・(有)愛河興業（愛知県犬山市）
- ・(株)一掬（仙台市）
- ・福富工業(株)（広島県尾道市）
- ・(有)鈴木産業（埼玉県入間郡）
- ・(株)セイシン（福岡県大牟田市）
- ・(株)三重水道センター（三重県四日市市）
- ・(有)成優（大阪府富田林市）
- ・(株)真電（広島市）
- ・山陽特殊工業(株)（広島県福山市）
- ・(有)キーオブライフ（静岡市）

以上

